

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 967 号	氏名	Asmaa Said Ali Yassen
学位審査委員	主 査	尾野村 治	
	副 査	田中 隆	
	副 査	田中 正一	
	副 査	石原 淳	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、創薬リードとして注目されるシクロペンタン骨格を有する天然有機化合物のなかで、特徴的な構造を有し、アワビに対する摂食阻害活性を有するエクロニアラクトン類天然物の効率的な合成法の確立を行ったものであり、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価</p> <p>選択的な官能基化と二度の閉環メタセシス反応を鍵反応とすることで骨格構築を行い、ジエステル第一級選択的脱保護を経て、エクロニアラクトン類天然物の効率的な合成手法を開発した。これらの研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価</p> <p>上記の合成法の確立の過程で、種々の反応を精査し、9,10-ジヒドロエクロニアラクトンBの合成を完了した。これにより、官能基の保護、脱保護の工程のない保護基フリーの効率的な合成法の確立に至った。今後の本合成手法による創薬研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は天然有機化合物の合成研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(薬科学)の学位に値するものと判断した。</p>			